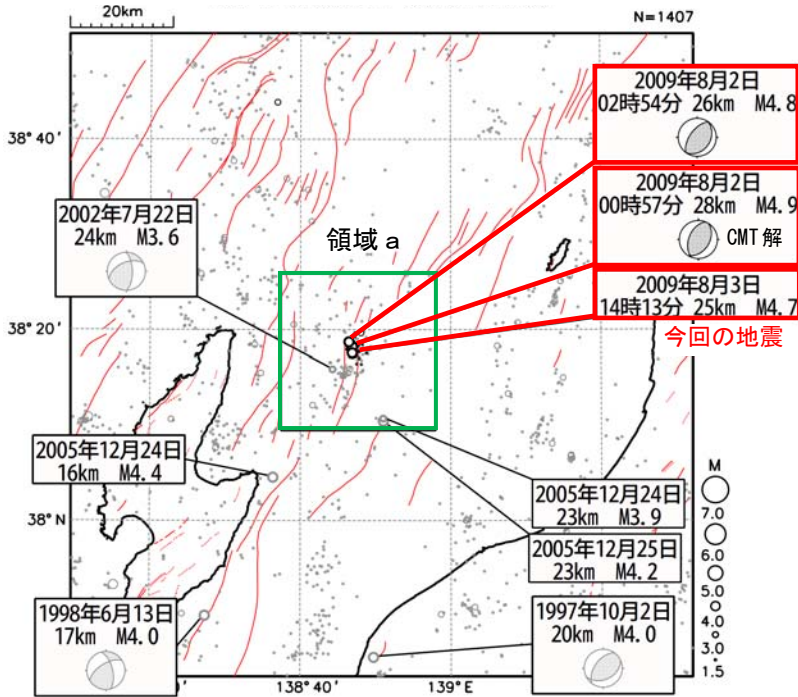


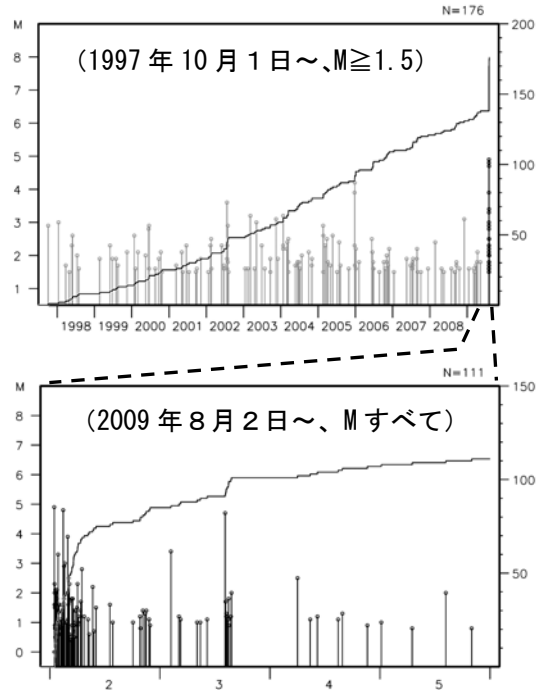
8月2日 新潟県下越沖の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2009年8月5日、
深さ0~40km、 $M \geq 1.5$)

2009年8月以降の震源を濃く表示。赤線は「新編日本の活断層」
による地表での断層の位置。



領域a内の地震活動経過図、回数積算図

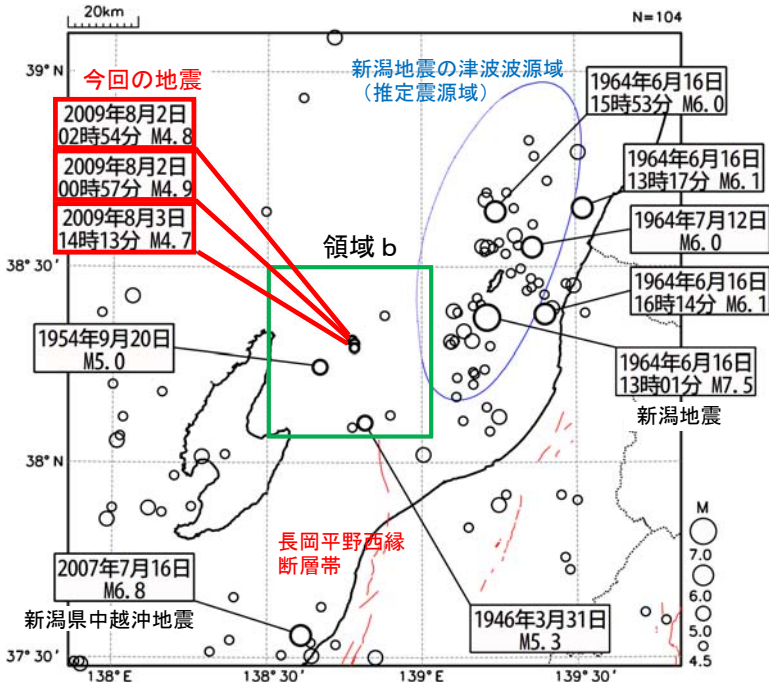


2009年8月2日00時57分に新潟県下越沖の深さ28kmでM4.9の地震(最大震度3)が発生した。発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、圧力軸の向きはこの付近から新潟県内陸部にかけての地域でよくみられるものである。また、この地震の約2時間後には、ほぼ同じ場所でM4.8の地震(最大震度3)が、3日14時13分にはM4.7の地震(最大震度2)がそれぞれ発生している。

1997年10月以降、今回の震源付近(領域a)ではM3~4の地震が時々発生している。

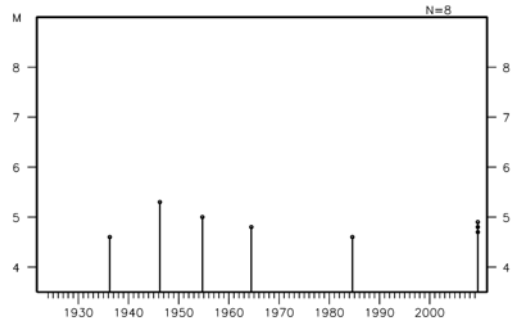
震央分布図 (1923年8月1日~2009年8月5日、
深さ0~60km、 $M \geq 4.5$)

赤線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯の地表での断層の位置。



1923年8月以降の活動を見ると、今回の震央周辺(領域b)ではM4.5以上の地震が時々発生しており、最大は1946年3月31日のM5.3の地震である。なお、今回の東側では新潟地震が発生しているが、今回の地震は、新潟地震の震源域からやや離れた場所に位置している。

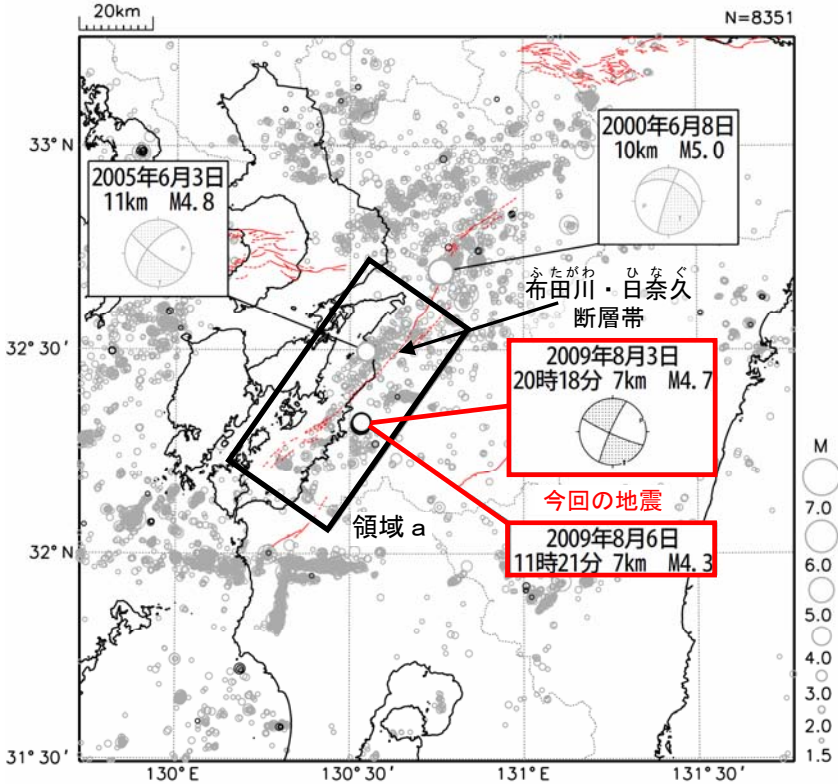
領域b内の地震活動経過図



8月3日 熊本県天草・芦北地方の地震

震央分布図

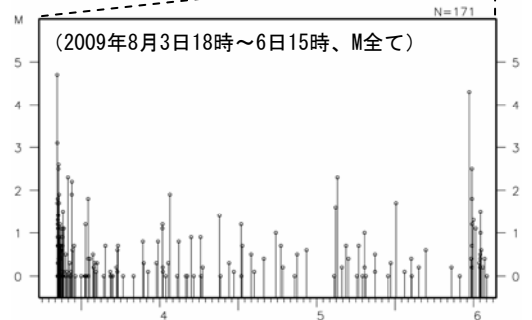
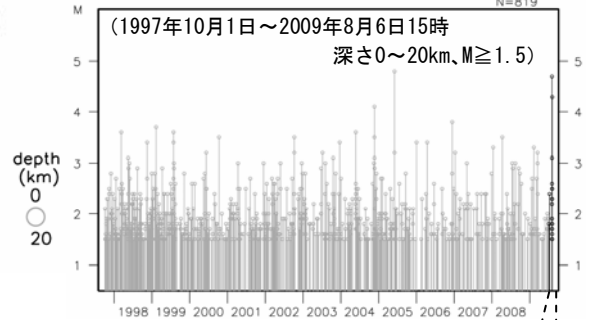
(1997年10月1日～2009年8月6日15時、深さ0～20km、M \geq 1.5)
2009年7月以降の地震を濃く表示



※図中の薄い点線は県境、
赤色の細実線・点線は地震調査委員会による主要活断層帯。

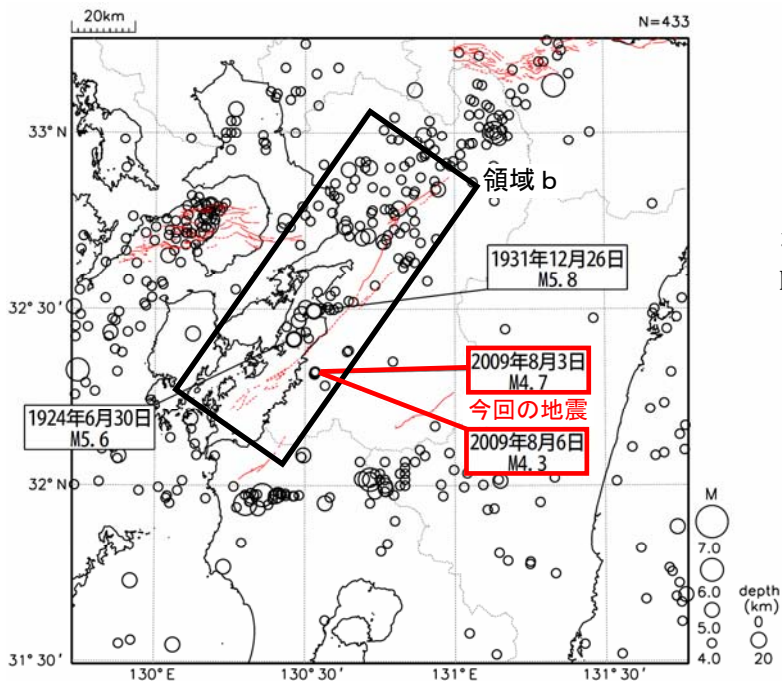
2009年8月3日20時18分に、熊本県天草・芦北地方の深さ7kmでM4.7の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は、北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。また、6日11時21分にも、ほぼ同じ場所でM4.3の地震(最大震度3)の地震が発生している。今回の震源付近(領域a)でM4.0以上の地震が発生したのは、2005年6月3日に発生したM4.8の地震(最大震度5弱)以来である。

領域 a 内の地震活動経過図



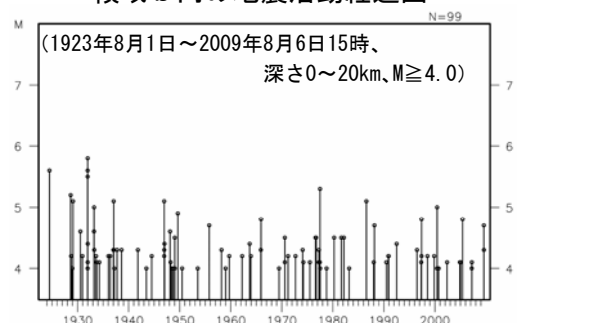
震央分布図

(1923年8月1日～2009年8月6日15時、深さ0～20km、M \geq 4.0)



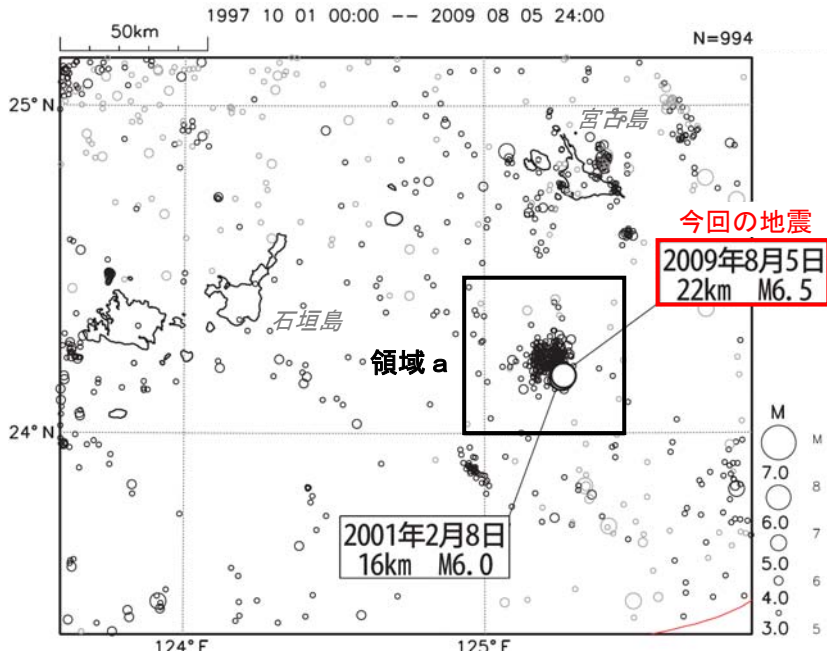
1923年8月以降の周辺の活動(左図領域b)をみると、今回の震源の北側でM5.0を越える地震が数回発生しているが、領域b内ではM6.0を越える地震は発生していない。

領域 b 内の地震活動経過図



8月5日 宮古島近海の地震

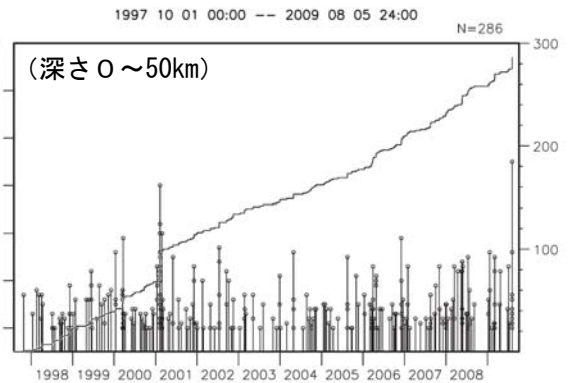
震央分布図 (1997年10月以降、深さ0~150km、 $M \geq 3.0$)
 ※深さ50km以浅の地震を濃く表示



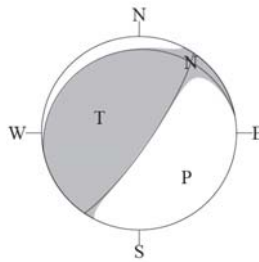
2009年8月5日09時17分、宮古島近海の深さ22kmでM6.5の地震(最大震度4)が発生した。発震機構(CMT解)は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

今回の地震の震源周辺(領域a)は、地震活動が活発な領域であり、2001年2月8日にはM6.0の地震(最大震度3)が発生している。

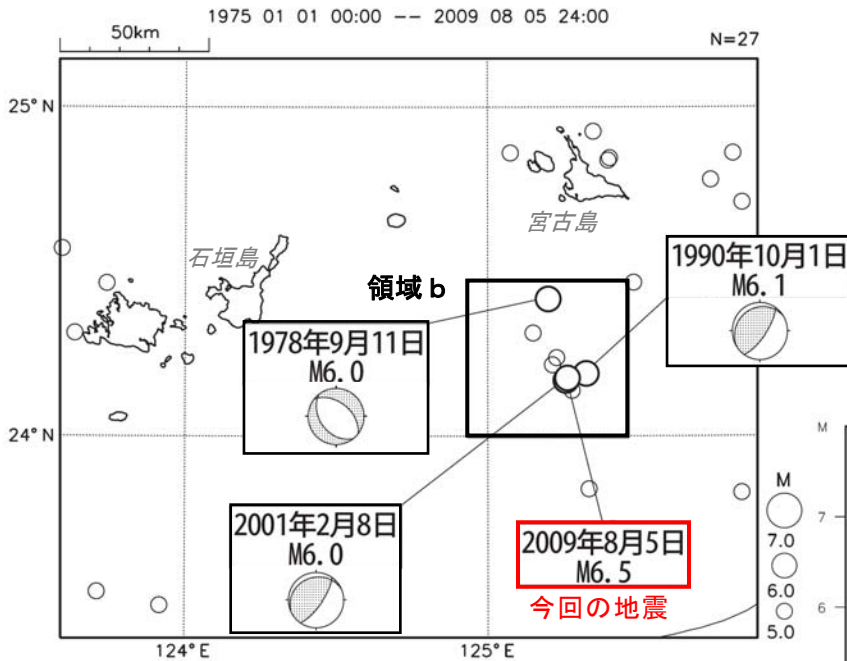
領域 a の地震活動経過図及び回数積算図



今回の地震の発震機構 (CMT解)

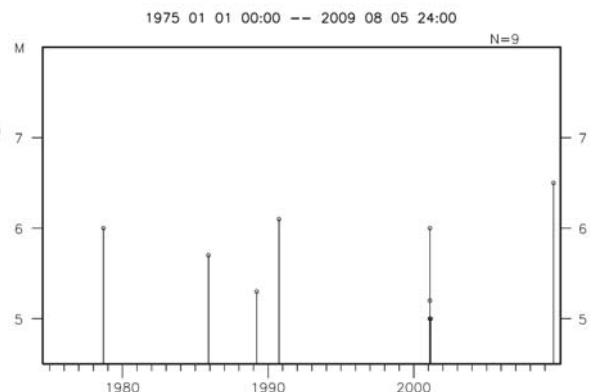


震央分布図 (1975年1月以降、深さ0~100km、 $M \geq 5.0$)
 ※発震機構はGlobal CMT解



1975年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0前後の地震が時折発生している。

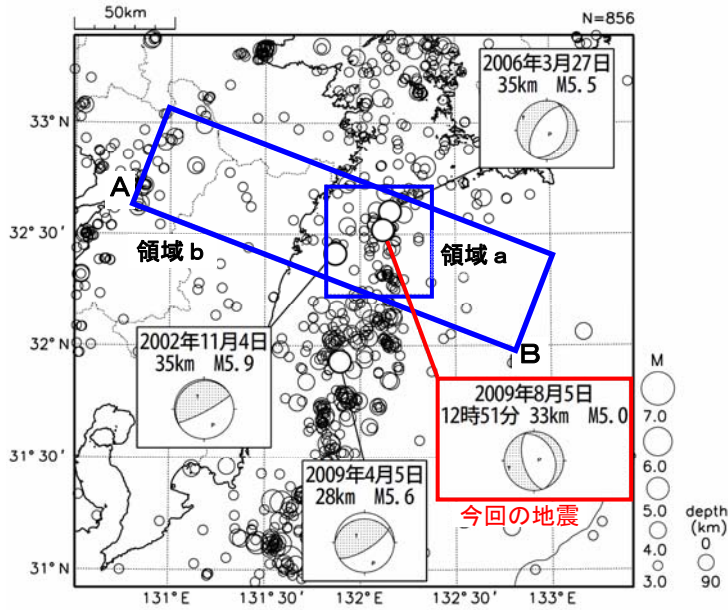
領域 b の地震活動経過図



8月5日 日向灘の地震

震央分布図

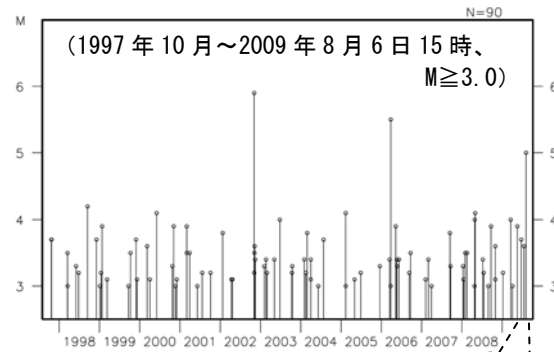
(1997年10月1日～2009年8月6日15時、深さ0～90km、 $M \geq 3.0$)



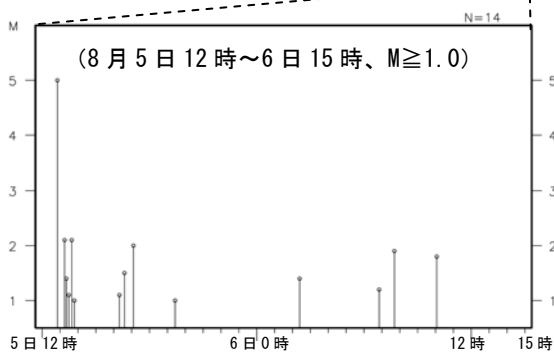
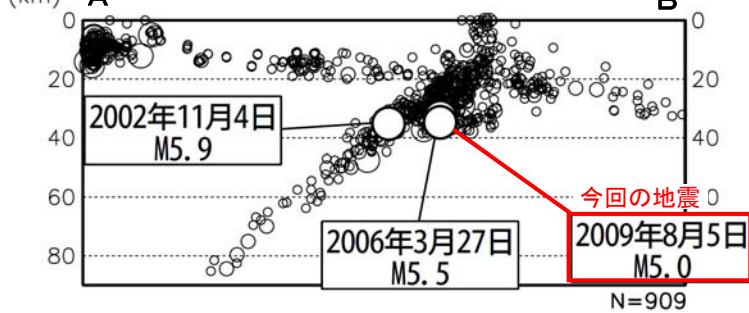
2009年8月5日12時51分に日向灘の深さ33kmでM5.0の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は東北東-西南西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

この付近(領域a)では、2006年3月27日にM5.5の地震(最大震度5弱)が発生している。

領域a内の地震活動経過図

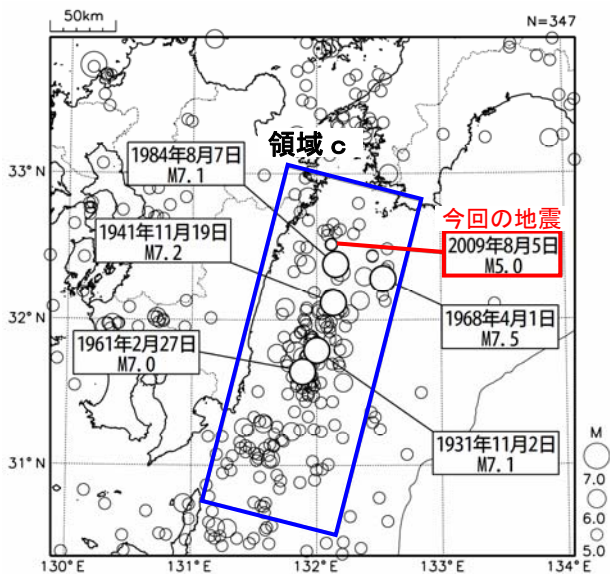


領域b内の断面図 (A-B 投影、 $M \geq 2.0$)



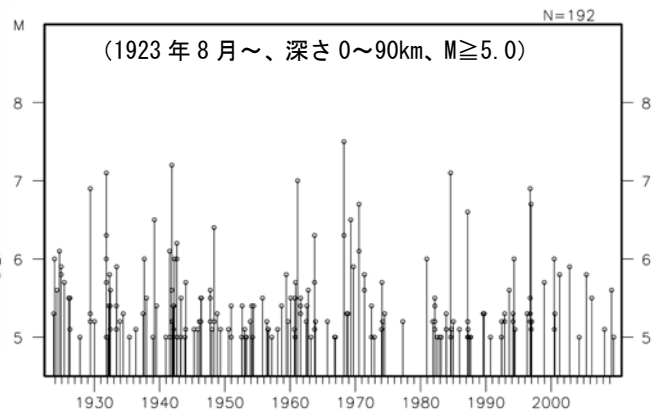
震央分布図

(1923年8月以降、深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



1923年8月以降の活動を見ると、日向灘ではM7.0以上の地震が5回発生しており、最近では1984年8月7日にM7.1の地震(最大震度4)が発生している。

領域c内の地震活動経過図



気象庁資料